

新まちづくり計画（H16～18） 追加補強事業総括調書 (単位:千円)

予 算 事 業 名		若年層就業体験支援事業		
担 当		経済局雇用推進部人材育成担当課 那須野 祐一 211-2368		
基 本 目 標		1	元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ	
重 点 戦 略 課 題		2	安心して働ける環境づくり	
施 策		2	多様な雇用機会の創出	
関 連 新 ま ち 計 画 事 業 名				
		予算額	決算額	事 業 費 の 主 な 内 訳
事 業 費		33,600	30,576	委託料 30,576千円 (内訳) 基礎研修、体験前・中・後カウンセリング 17,596千円 事業PR 2,750千円 受入企業の開拓 7,320千円 受入企業の諸経費負担 2,910千円
財 源 内 訳	国・道支出金			
	市 債			
	そ の 他			
	一 般 財 源	33,600	30,576	
事業実施(拡充)の背景・目的・考え方				事業内容(量・場所・規模等)
近年、パートや契約社員などの非正規社員が増加している背景には、若者の働き方に対する価値観の変化や多様化などに加え、就職氷河期といわれる企業の正社員採用抑制などがあげられる。 また、札幌圏の新規学卒者の雇用情勢は回復傾向にあるが、就職後3年以内の早期に離職する若者が全国・全道に比べ高く推移している。 若者の長期に渡るフリーター化や早期離職率の高止まり傾向が続くことは、本人はもとより企業や地域社会にとっても将来深刻な影響を及ぼすことから、職業観の涵養や社会人としての基礎的スキルを習得させることで、職場定着・早期離職を防止する就業支援が必要である。				<18年度>新規事業 実施時期 18年8月～19年3月 (1)就業体験参加者 ・対象 15歳以上35歳未満の求職者(中学生・高校生を除く) ・受講人数 152人 ・事業概要 <事前研修>適職発見、ビジネスマナー等 <カウンセリング>2回(就業体験前、体験後) <職場体験>5日から10日間程度 <事後研修>フォローアップセミナー、経験交流会 <合同企業説明会>企業講演会 (2)受入企業開拓 ・対象 札幌市内に事業所を有する企業、札幌市、札幌市の出資団体等 ・受入企業数 民間企業22社、札幌市及び出資団体等12部署 ・受入企業支援 経済情報さっぽろ及びフリーペーパーによるPR、受入に対する謝礼
評 価(成 果)				課 題
目標200人を上回る256人の申込があり、事業に対するニーズの高さを認識した。 また、受講者の約半数が非正規雇用の経験しか有しておらず、ビジネスマナーやカウンセリングによって基礎スキルの習得や目標を明確にしたうえで就業体験を行い、事後もフォローアップセミナーや合同企業説明会を行うなど、一定期間継続的に受講者を支援することで、最終的な就職者は53人(申込者に対する就職率20.7%)であった。 一方、就業意欲や能力はあるが就職の機会に恵まれない方やコミュニケーション能力や対人関係が苦手な方が多いなど、若年求職者の抱える様々な課題が事業を通して明らかになり、本事業を継続して実施する必要性を認識した。				申込から受講期間まで期間が空きすぎてしまい、意欲低下によるキャンセルが多くなったため、スケジュールの工夫や申込者のモチベーションを維持する手法が必要である。 また、心身不安定などの理由から就業体験困難な事例があり、手厚いカウンセリングやメンタルケアなど専門機関と連携した対応を考慮しなければならない。 さらに、全体スケジュール上、研修実施と受入企業の開拓を同時に進めなければならなかったため、受入企業の確保や受講者と就業体験先のマッチングに苦慮した面があったため改善していきたい。
19年度以降の方向性(事業予定)				
本事業は、就業体験を中心に事前にビジネスマナーやカウンセリングを行い、事後にもフォローアップを経て、合同企業説明会まで一定期間継続的に受講者を支援し、具体的な就職に結びつけることを目的として実施しており、現在求職中及び正規雇用を目指す若者を支援するものである。 今後も、最小限の経費で最大の事業効果を出しながら、これら若年求職者等の就業支援を継続していくが、加えて若手人材の職場定着・早期離職の防止というテーマは企業や地域社会にとっても共通の課題であり、とくに企業では採用した人材が早期に辞めていくことの損失は極めて大きいことから、就業体験を通じて若者と企業の相互理解を深めた雇用のマッチングは、企業にとってもメリットが大きいことを周知し、参加企業の拡充・定着を図っていきたい。 また、将来、適切な職業選択ができる若者を育成し、職場定着を促進するためには、学校教育段階からのインターンシップを推進する必要があることから、市役所内部の関係部局や経済団体等とともに連携を深めて方向性や事業を検討していきたい。				